



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス

上場取引所 東

コード番号 9856 URL <http://www.ku-hd.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 恵博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 長澤 伸二 TEL 042-796-5381

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日 配当支払開始予定日 平成30年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	46,746	10.5	2,660	△5.5	2,726	△4.8	1,797	△5.0
30年3月期第2四半期	42,300	13.9	2,816	39.5	2,864	38.6	1,893	44.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,779百万円 (△7.9%) 30年3月期第2四半期 1,932百万円 (51.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	57.58	55.34
30年3月期第2四半期	60.96	58.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	62,351	41,400	65.6
30年3月期	59,402	40,381	67.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 40,894百万円 30年3月期 39,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
31年3月期	—	10.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	23.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	1.1	5,200	△10.7	5,300	△10.6	3,500	△15.0	112.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	44,126,024株	30年3月期	44,126,024株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	12,819,437株	30年3月期	12,933,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	31,225,368株	30年3月期2Q	31,053,377株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成30年4月1日から平成30年9月30日）におけるわが国の経済は、個人消費が底堅く推移するなか、企業業績や所得環境の改善が続き景気回復傾向にあります。一方、海外経済の不確実性、金融市場の変動、各国の政策動向が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

自動車販売業界におきましては、第2四半期までの軽自動車を含めた国産新車の総登録台数は、2,476千台となり、前年同期に比べ0.1%増加、軽自動車を含めた中古車販売台数も、3,275千台と前年同期比0.1%増加と、ほぼ横這いで推移いたしました。また、外国メーカー車につきましては、新車登録台数は149千台と前年同期に比べ1.6%増加いたしました。

このような状況のもと、当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同期に比べ4,445百万円増加（前年同期比10.5%増加）の46,746百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期に比べ155百万円減少（同5.5%減少）の2,660百万円、経常利益は前年同期に比べ137百万円減少（同4.8%減少）の2,726百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ95百万円減少（同5.0%減少）の1,797百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、営業利益合計と連結営業利益の差額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属するものであります。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
当第2四半期	17,749	1,158	28,997	1,368
前第2四半期	16,497	1,240	25,802	1,468
増減率	7.6 %	△6.6 %	12.4 %	△6.8 %

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較しております。

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は28,831百万円となり、前連結会計年度末に比べ286百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が586百万円減少いたしました。その他流動資産が676百万円増加したことによるものであります。固定資産は33,519百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,661百万円増加いたしました。これは、主に有形固定資産が2,629百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、62,351百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,948百万円増加いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は11,663百万円となり、前連結会計年度末に比べ287百万円増加いたしました。固定負債は9,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,642百万円増加いたしました。これは、主に長期借入金1,622百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、20,951百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,929百万円増加いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は41,400百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,018百万円増加いたしました。これは、主に親会社株式に帰属する四半期純利益1,797百万円及び剰余金の配当935百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.6%（前連結会計年度末は67.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月10日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,099	11,513
受取手形及び売掛金	2,813	2,798
商品及び製品	11,803	11,866
仕掛品	108	131
原材料及び貯蔵品	234	255
前払費用	180	283
その他	1,311	1,988
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	28,545	28,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,392	8,718
機械装置及び運搬具（純額）	2,974	3,163
工具、器具及び備品（純額）	147	160
土地	16,867	18,873
建設仮勘定	129	224
有形固定資産合計	28,511	31,140
無形固定資産	46	42
投資その他の資産		
投資有価証券	1,250	1,224
繰延税金資産	301	300
その他	758	821
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	2,299	2,335
固定資産合計	30,857	33,519
資産合計	59,402	62,351

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872	2,716
1年内返済予定の長期借入金	2,831	3,081
未払金及び未払費用	907	828
未払法人税等	1,106	920
賞与引当金	442	405
資産除去債務	4	—
その他	3,210	3,711
流動負債合計	11,375	11,663
固定負債		
長期借入金	6,126	7,748
繰延税金負債	887	870
資産除去債務	187	217
その他	445	451
固定負債合計	7,646	9,288
負債合計	19,021	20,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,321	6,321
資本剰余金	6,520	6,578
利益剰余金	31,469	32,331
自己株式	△4,628	△4,586
株主資本合計	39,683	40,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	248
その他の包括利益累計額合計	266	248
新株予約権	430	505
純資産合計	40,381	41,400
負債純資産合計	59,402	62,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	42,300	46,746
売上原価	34,018	37,883
売上総利益	8,282	8,863
販売費及び一般管理費	5,466	6,202
営業利益	2,816	2,660
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	9	10
受取地代家賃	37	59
保険返戻金	0	—
その他	38	35
営業外収益合計	87	106
営業外費用		
支払利息	11	11
賃貸費用	18	23
その他	9	5
営業外費用合計	39	41
経常利益	2,864	2,726
税金等調整前四半期純利益	2,864	2,726
法人税、住民税及び事業税	957	936
法人税等調整額	13	△7
法人税等合計	971	928
四半期純利益	1,893	1,797
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,893	1,797

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,893	1,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	△18
その他の包括利益合計	39	△18
四半期包括利益	1,932	1,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,932	1,779
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,864	2,726
減価償却費	698	850
受取利息及び受取配当金	△11	△12
支払利息	11	11
売上債権の増減額 (△は増加)	75	14
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,265	△815
仕入債務の増減額 (△は減少)	△160	△155
その他	165	△115
小計	2,378	2,503
利息及び配当金の受取額	10	11
利息の支払額	△11	△11
法人税等の還付額	9	0
法人税等の支払額	△887	△1,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,499	1,242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	—
投資有価証券の売却による収入	1	—
有形固定資産の取得による支出	△1,112	△2,742
無形固定資産の取得による支出	△15	△1
その他の収入	40	65
その他の支出	△36	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,122	△2,752
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	3,400
長期借入金の返済による支出	△1,167	△1,528
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△711	△934
その他の支出	△16	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,895	924
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,518	△586
現金及び現金同等物の期首残高	10,701	12,099
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,183	11,513

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	16,497	25,802	42,300
セグメント間の内部売上高又は振替高	82	316	398
計	16,580	26,119	42,699
セグメント利益	1,240	1,468	2,708

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,708
当社とセグメントとの内部取引消去額	651
セグメント間取引消去	8
全社費用(注)	△552
四半期連結損益計算書の営業利益	2,816

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属する一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	17,749	28,997	46,746
セグメント間の内部売上高又は振替高	57	243	300
計	17,806	29,240	47,047
セグメント利益	1,158	1,368	2,527

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,527
当社とセグメントとの内部取引消去額	694
セグメント間取引消去	6
全社費用(注)	△568
四半期連結損益計算書の営業利益	2,660

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属する一般管理費であります。